真言

発行　宗教法人真言宗豊山派
医王山興福寺大楽院
名誉住職　酒主明寛
住職　酒主秀寛

総本山長谷寺参拝の旅

五月二十三日～二十五日まで二泊三日で総本山長谷寺参拝の旅を実施しました。総代の渡辺勝康団長、箱崎豊副団長の先導で二十五名無事ご回向、ご祈祷を成満しました。総本山長谷寺では、箱崎豊、ケイ子ご夫妻が団参十回、會澤キミ子さん、猪狩正久、とし子ご夫妻、坪井芳松さんが五回の表彰を受けました。。本堂では、檀信徒各位並びに各自の供養、祈祷のために大法要を厳修していただきました。

西国三十三観音二十三番勝尾寺、二十六番一乗寺、四国八十八カ所札所七十五番善通寺、五十一番石手寺を参拝。姫路城を見学。天候に恵まれ、全員元気で無事帰還。参加された皆さま本当にありがとうございました。

～震災前の姿を少しずつ取り戻す～

年中行事が徐々に復活してまいりました。

震災後初　護摩堂での元旦護摩祈祷厳修

震災後初となる護摩堂での元朝護摩祈祷をおこないました。

避難先から早朝にご参集いただくことがままならいこと、護摩札の準備が整わなかったことなどから、檀信徒様の願いを一枚の木札に集約し、御祈願いたしました。

前日までに五年分のすすを払い、お供物を準備し、「諸願成就　檀信徒一同」と記下した護摩札を用意しました。

当日は、役員さまはじめ十数名の方においでいただき、皆さまの一年の幸多きことをご一緒に祈願しました。

平成二十九年の護摩祈祷は、護摩札の準備を行い、震災前の姿を取り戻すべき進めていきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

ご宝号

「南無大師遍照金剛」

をお唱えしましょう。

大般若経六百巻転読会執行

震災後初となる、護摩堂での大般若経六百巻転読会をおこないました。

震災前は、お札を用意し、三月第一日曜日に行っておりましたが、檀信徒様が多く訪れるお彼岸の中日である三月二十日に実施しました。

時間に合わせておいていただいた方、お墓参りの後に足を運んでいただいた方、約三十名の皆様が五十巻ずつの箱の前に座り、「災いを外へ、福を内へと」大きな声で六百巻を転読しました。その後赤々と燃え上がる檀の周りをお不動様のご真言を唱えながら回り、それぞれにご祈願いたしました。参加された方は、「初めての体験でしたが良い修行ができました」という声も。

今後も多くの皆様が参加できるような日時、内容を考えて進めてまいりたいと思います。

付属墓地無料開放中です

墓地を希望される方は寺族へご相談ください。無料で開放しております。

医王山興福寺大楽院　役員

代表役員　酒主　秀寛
責任役員　草野　孝
同　芦口　一美
総代　渡辺　勝康
同　渡辺　芳男
同　箱崎　豊
同　小松　イク
同　會澤　節夫
同　猪狩　正久
同　渡辺　好男
同　草野　公雄
同　高野　繁男
同　鈴木　恒男
代表世話人　新妻　久彌
同　橋本　明
同　草野　仁
同　草野　武夫
同　小松　岳生
同　草野　久
同　小野　治久
世話人　渡部　千秋
同　根本　正勝
同　新妻　孝
同　吉田　紀夫
同　猪狩　芳樹
同　樋口　陽興
同　新妻　則彦
同　渡辺　幸生
同　猪狩　雄男
同　猪狩　義栄
同　小松　信夫
同　関谷　宗久
同　猪狩　一信
同　草野　和治
同　猪狩　三男
同　久保田　明
同　渡辺　良平
信徒総代　松本　公一

平成二十八年大施餓鬼会実施要領

一　期　　日　平成二十八年八月六日（土）
　　午前十時三十分
二　会　　場　大楽院本堂
三　内　　容　法話　十時三十分
　　法要　十一時　　新盆家・総代で先祖
　　代々塔婆供養、新盆者供養
四　塔婆申込　別紙申込み用紙または電話にて、七月
　　六日（期限厳守）までに大楽院へお申
　　込みください。
五　供養料　　塔婆一本　　五千円
六　塔婆引渡　大楽院本院にて
　　八月六日　午後一時～五時
　　八月七日　午前七時～午後五時
　　八月十三日　午前八時～午後四時
七　申込先　　大楽院別院
　　電話　０２４６―２８―３５６０

雨引山楽法寺にて元朝護摩祈願

一月七日、茨城県雨引山楽法寺にておいて執行された元朝護摩祈祷会において、参加した二十名でご祈願をして参りました。

本年も檀信徒各位の安全と安心を心よりご祈念申し上げます。

お悔やみ

世話人顧問
大和田尉三　様

世話人顧問　大和田尉三様が三月十四日逝去されました。

生前の当山への多大なご協力に心より感謝するとともに、安らかにお眠りいただきますようお祈りいたします。

合掌

秀寛福島二号支所協議員に就任

このたび二号支所の協議員に就きました。任期は四月一日からの四年間。

支所役員として精一杯務めてまいります。

尚、支所役員は次のとおりです。

支所長　遠藤　賢明（安養寺）
副　長　半谷　隆信（遍照寺）
布教長　草野　周一（善応寺）
支所書記　茨木　祐賢（長命寺）
協議員　佐藤　正信（証覚院）
同　山岡　観舟（自性院）
同　百田　尊道（宝蔵寺）
布教師会副会長　林　心澄（清水寺）
布教幹事　百田　尊道（宝蔵寺）
布教書記　遠藤　賢幸（安養寺）

九月五日の避難指示解除から約九か月となりました。お寺に住んでおります。仏さまにご飯とお茶をお供えし、読経し、境内の落ち葉拾い等の掃除を行い、できることを毎日おこなっております。しばらくお寺に住んでみて、ほとんど人が来ない日がつづきました。帰ってきた意味がないかと思った時に、ふとある方から「お寺に住んでいるということの事実が大事なんだ。いることが心強いんだよ。」と言っていただきました。たいへんありがたく、そして逆に心強さを感じました。

当院では、多くのお檀家さんが来て安らげるお寺づくりに向けて取り組んでいくことがますます求められてくると感じております。これから暑い日が続きます。皆様どうかくれぐれも無理をせず、お体を大切に、そして常にご先祖様に感謝する気持ちを忘れず、一日一日を大切に頑張っていきましょう。

合　掌　（秀　寛）

ミニ八十八箇所霊場について

四国八十八カ所の霊場を全てお参りできるミニ霊場の建立が進んでおります。

現在、境内参道に修行の門　土佐の国（高知県）、駐車場西側及び護摩堂西側に菩提の門　伊予の国（愛媛県）分が建立済です。今後駐車場東側に発心の門　阿波の国（徳島県）、境内裏側に涅槃の門　讃岐の国（香川県）を建立してまいります。　境内をぐるっと一周すると全ての霊場を巡ることができ、将来いつの日か四国の八十八カ所の霊場を参拝するという気持ちを醸成することを願うものです。

【願主一覧】　芦口一美　芦口シゲ子　芦口智章　芦口礼子　芦口鉄矢　芦口亜弓　芦口まな伽　高野繁男　高野芳恵　箱崎豊　箱崎ケイ子　渡邊正信　猪狩正久　猪狩とし子　渡辺勝康　渡辺クミ子　渡辺好男　渡辺栄子　鈴木恒男　鈴木裕子　草野公雄　松本公一　渡辺芳男　會澤節夫　草野孝　草野尚子　林心澄　小松イク　小松正樹（順不同・敬称略）

※願主を希望される方はお声がけください。

※開眼法要は十月二十三日もしくは三十日に行う予定です。
尚、当日併せて住職晋山式（寺に新たな住職が就任する際の儀式）を行いますので、お知らせいたします。

寄進

一・国訳大蔵経六十巻　小松イク氏

当山宝物として蔵書とさせていただきます。住職より感謝状並びに記念品が贈呈された。

移動総代会開催

三月二十六日に移動総代会が開催され、平成二十八年度の事業計画等の議案が審議されました。今年度も、皆さまのご意見を取り入れながら進めて参ります。

平成二十八年　年回表

一周忌	平成二十七年
三回忌	平成二十六年
七回忌	平成二十二年
十三回忌	平成十六年
十七回忌	平成十二年
二十三回忌	平成六年
二十七回忌	平成二年
三十三回忌	昭和五十九年
三十七回忌	昭和五十五年
四十三回忌	昭和四十九年
四十七回忌	昭和四十五年
五十回忌	昭和四十二年
百回忌	大正六年

回忌供養は毎年行うのが本義です。ここには代表的な年回を掲載しました。また、毎月の命日にお参りする月参りを行えば一層ご供養が深まることでしょう。

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

酒主　明寛
〒970-8044　福島県いわき市中央台飯野２丁目６番地４（真言宗豊山派大楽院別院）
電話　０２４６－２８－３５６０　　０９０－１４９５－７９５７

酒主　秀寛
〒979-0603　福島県双葉郡楢葉町大字井出字谷地３６
電話　０９０－３７５３－３６３４　　０２４０－２５－２４３４

ホームページ　http://dairakuin.net
e-mail　info@dairakuin.net
郵便振替　02220-2-92530　宗教法人大楽院